

青ねぎ生産拡大研修会 開催要領

1 目的

青ねぎは加工業務用を中心に需要が拡大しており、県全体で生産者が増加している。しかし、近年の気象変動、病害虫の発生及び人手不足が面積拡大と長期安定出荷の足かせとなっている。

そこで本研修会では、青ねぎの最新の需給動向やニーズを生産者が知ることで生産意欲の向上を図る。また、長期安定出荷に必要な栽培技術、導入に対する支援策のほか、主穀作経営体で導入した事例、規模拡大に成功している先進的な経営体について学び、青ねぎの生産拡大の機運を醸成する。

2 主催 富山県園芸振興推進協議会

3 共催 富山県野菜協会

4 日時 令和8年7月14日(火) 13:30~16:00

5 場所 座学研修 JAなんと 城端支店(南砺市理休190-1)

現地研修 株式会社 アニューリーフ調製選別所・栽培ほ場(南砺市細野)
農事組合法人 池田営農組合栽培ほ場(南砺市池田)

6 日程

時間	場所・内容
13:15~13:30	受付(JAなんと城端支店・南砺市理休190-1)
13:35~14:45	(1) 座学研修(JAなんと城端支店) ① 需給動向と県産青ねぎに求めること 株式会社ユーキフーズ [※] 仕入部部长 山田 淳一 氏 ② 栽培のメリットと実需者ニーズに対応した栽培技術及び先進地事例紹介 県農業技術課広域普及指導センター普及指導員 豊本 茉友花 ③ 青ねぎの導入支援策について 全農富山県本部米穀園芸部園芸農産課課長 泉 圭介 氏
14:45~14:55	移動(バス移動)
14:55~15:30	(2) 現地研修 ① 株式会社アニューリーフ ・「富山めぐりマッチボックス」を活用した規模拡大 ・効率的な調製選別のポイント
15:30~15:40	移動(バス移動)
15:40~16:00	(2) 現地研修 ② 農事組合法人 池田営農組合 ・主穀作経営体での導入事例
16:00	閉会・解散

※株式会社ユーキフーズ(砺波市): 県産の青ねぎやキャベツを含め様々な品目をカット野菜としてスーパーマーケットやセントラルキッチン等に供給

7 参集範囲 生産者 JA 全農 市町村 県(30名程度)

8 その他 本研修会は、県農業経営課主催の「経営力アップのための園芸塾」と同時開催となります。

9 申込方法 別紙の参加申込書をFAX又は2次元コードでお申込みください。